



DEEBOT 119 +
Instruction Manual/取扱説明書

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

製品の特長や製品紹介ビデオは、WEBサイトに掲載しています。<http://www.ecovacs-japan.com>

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOTをお選びいただきありがとうございます。

内容物

1.安全に関する重要注意事項	39
2.パッケージ内容	43
3.操作およびプログラミング	47
4.メンテナンス	54
5.インジケーター・ライト	63
6.トラブルシューティング	65
7.技術仕様	71

1. 安全に関する重要注意事項

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください

この取扱説明書は保管してください

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方(お子様を含む)の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。

5. ご使用環境で電源の電圧が、自動ゴミ収集スタンドに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーで推奨しているバッテリーおよび自動ゴミ収集スタンドのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けないままの状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境(-5°C未満または40°C超)では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因

となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。

17. ほこりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないようにしてください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や自動ゴミ収集スタンドを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品や自動ゴミ収集スタンドが適切に動作しない場合、または落下・損傷・屋外放置・水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品や自動ゴミ収集スタンドが適切に動作しない場合、または落下・損傷・屋外放置・水濡れなどがあった場合は、

使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。

22. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. 自動ゴミ収集スタンドの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品を自動ゴミ収集スタンドから外して電源スイッチをオフにしてください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
28. 長期間自動ゴミ収集スタンドを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間ロボットを使用しない場合には、ロボットの

電源をオフにし、自動ゴミ収集スタンドから外して保管してください。

32.警告:バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH1918、または別売りアクセサリーの CH1822 を必ず使用してください。

高周波(RF)曝露に関する要件を満たすために、本機器の動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離したままにする必要があります。

要件を順守するために、この距離よりも近い場所での作業はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内でのみ使用
	直流
	交流

エアフレッシュナーカプセル

主要成分:エチレン／酢酸ビニル共重合体、香料

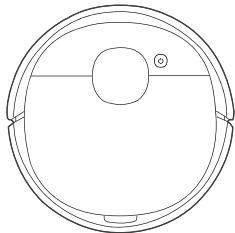
パックの製造日、有効期限、ロット番号を参照してください。

* 各ユニットは、室温条件で 1 日 1 時間使用した場合に最長 60 日間ご利用いただけます。

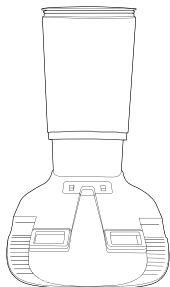
注意:

使用法を必ず守ってください。お子様やペットの手の届かないところに保管してください。目の炎症の原因となります。目に入れたり、肌に触れさせたり、衣類に付着させたりしないでください。皮膚や目に触れた場合は、すぐに十分な量の水で 15 分間洗浄してください。目の刺激が続く場合は、医師の診断を受けてください。飲み込まないでください。飲み込んだ場合は、吐こうとせずに、ただちに医師または日本中毒情報センターに連絡してください。熱源や裸火の近くに置かないでください。身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方は、本製品の使用を避けてください。DEEBOT による屋内消臭のみを目的として使用してください。カプセルを分解しないでください。取り扱い後は手を洗ってください。食料、飲料、飼料には近づけないでください。乾燥した換気の良い場所に保管してください。地域の規制に従って廃棄してください。

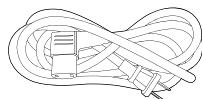
2. パッケージ内容 / 2.1 パッケージ内容



掃除機本体



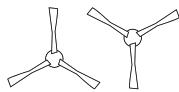
自動ゴミ収集スタンド
(Auto-Empty)



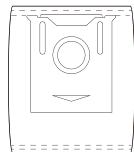
電源コード



取扱説明書



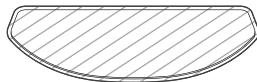
サイドブラシ



交換用エコ紙パック



OZMO Pro
ストロング電動
モップキット



使い捨てクリーニングモップ



エアフレッシュナー(装着済み)

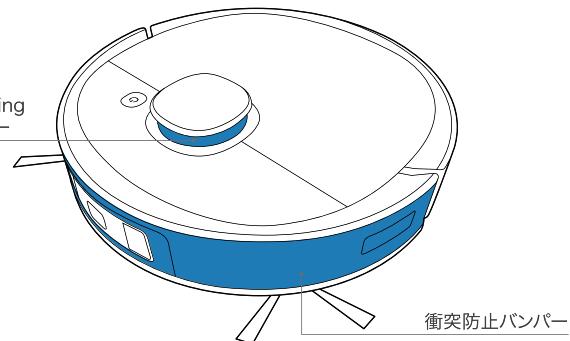
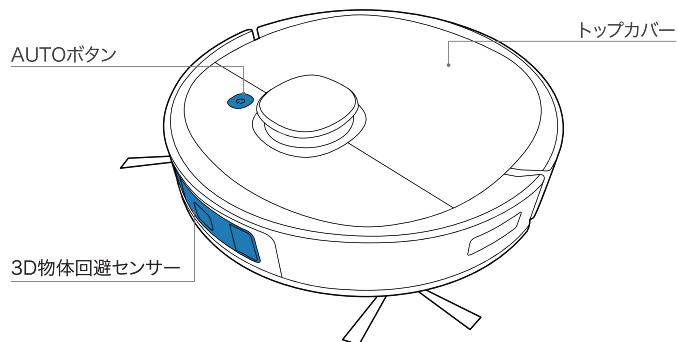


エアフレッシュナーカプセル

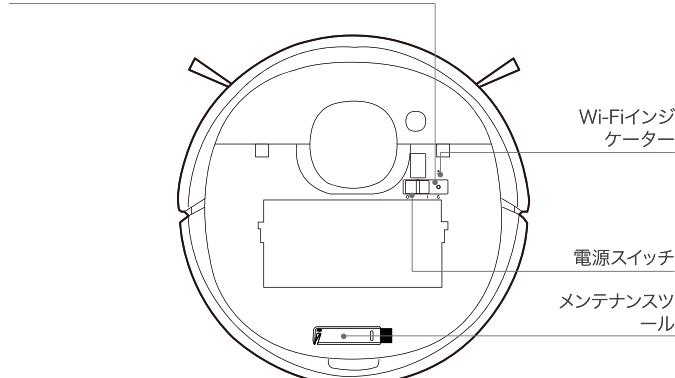
注: 図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

2. パッケージ内容 / 2.2 製品名称

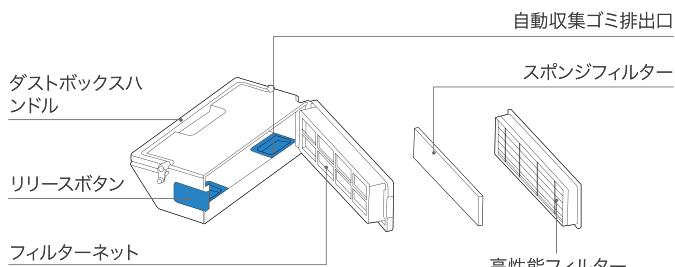
掃除機本体



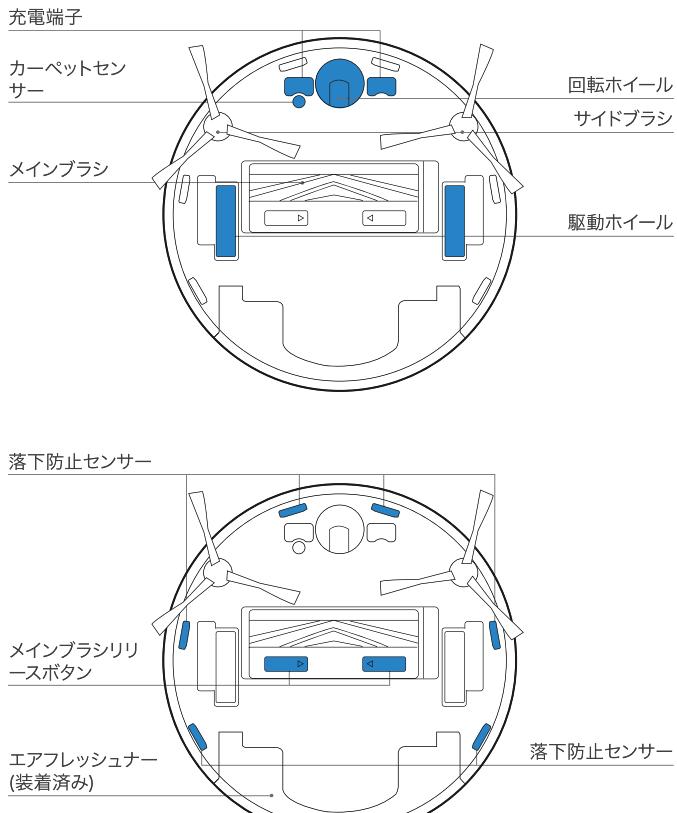
リセットボタン



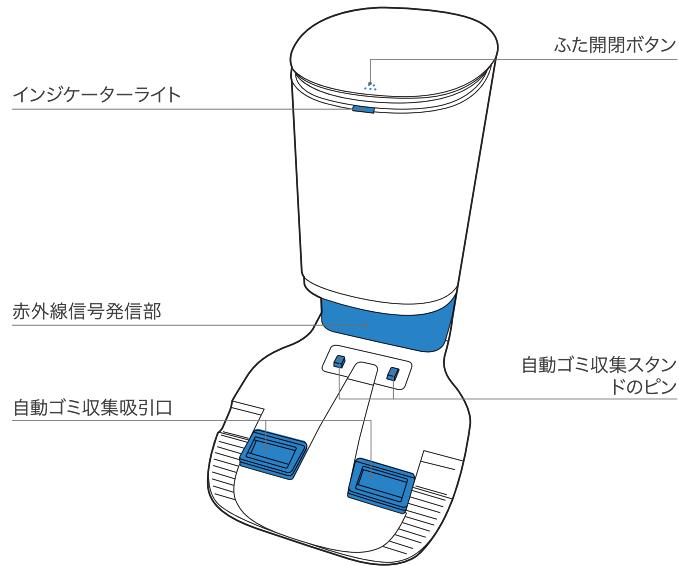
自動ゴミ収集ダストボックス



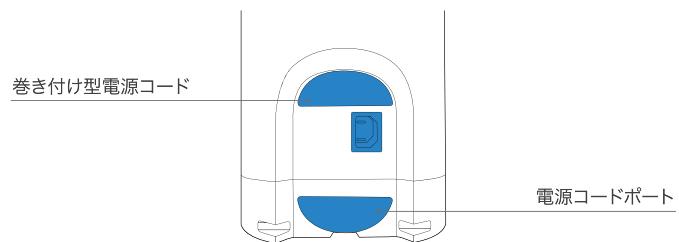
底面図



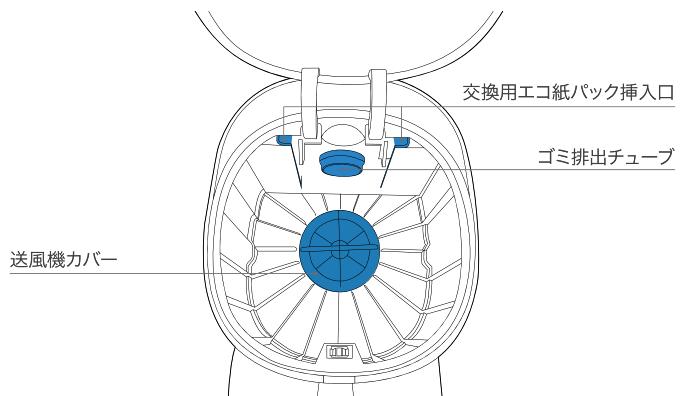
自動ゴミ収集スタンド



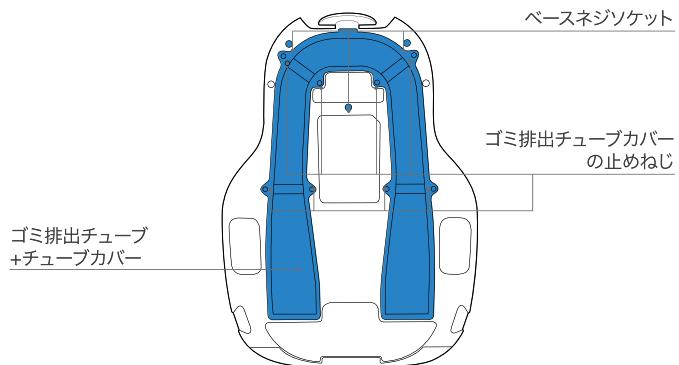
自動ゴミ収集スタンド(背面)



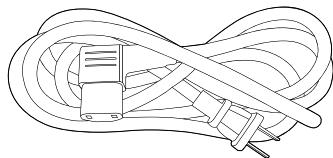
自動ゴミ収集スタンド(上部)



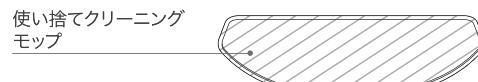
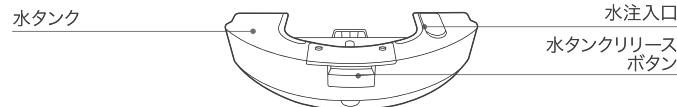
自動ゴミ収集スタンド(底部)



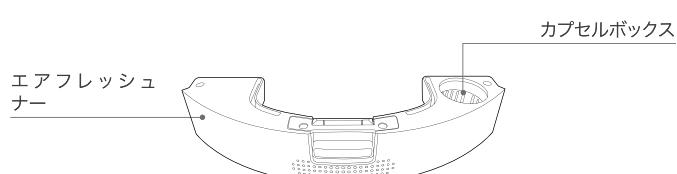
電源コード



OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップキット



エアフレッシュナー(装着済み)

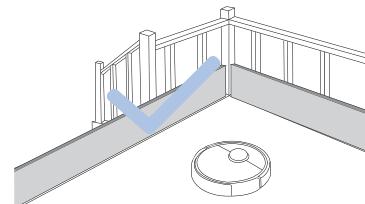
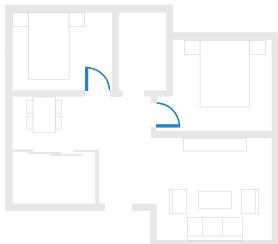
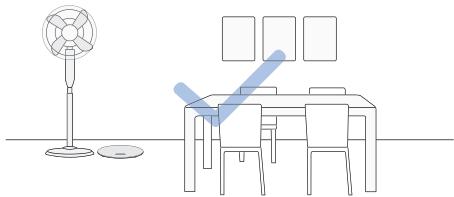


3. 操作およびプログラミング / 3.1 清掃前の注意

清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。

初めてご利用いただく際には、DEEBOTが家の中を十分に学習できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。

段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



清掃効率を向上させるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



本製品を敷物の上で使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。

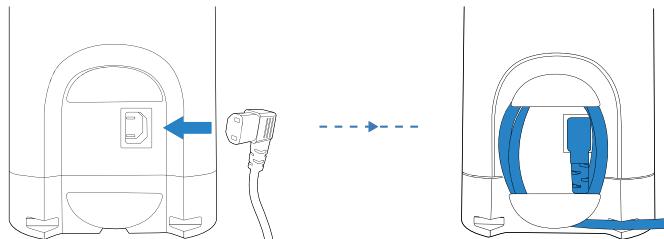


廊下などの狭い場所に立たないでください。また、検知センサーを遮らないようにしてください。

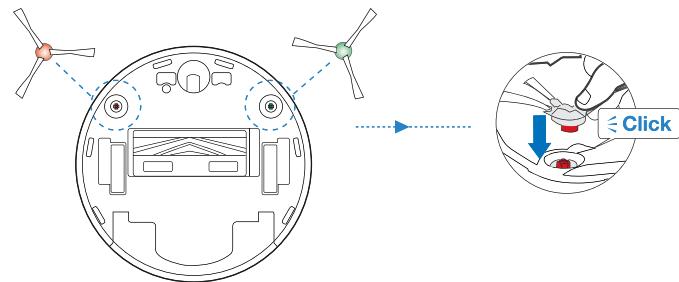
3. 操作およびプログラミング / 3.2 クイックスタート

使用する前に、ロボットとドッキングステーションの保護素材をすべて取り外してください。

① 自動ゴミ収集スタンドの組み立て

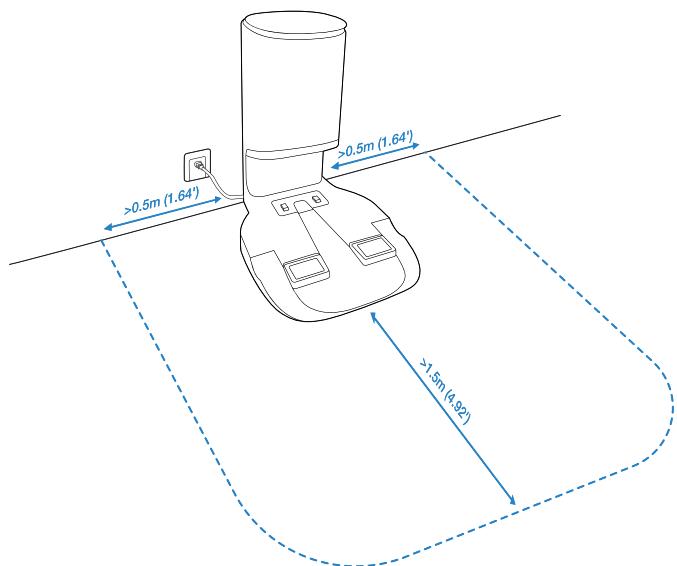


② サイドブラシの取り付け

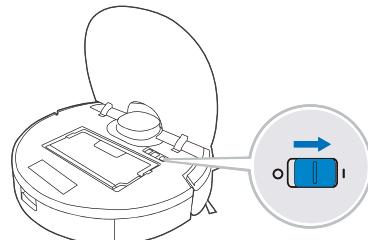


3. 操作およびプログラミング / 3.3 DEEBOT の充電

1 自動ゴミ収集スタンドの設置



2 電源を入れる

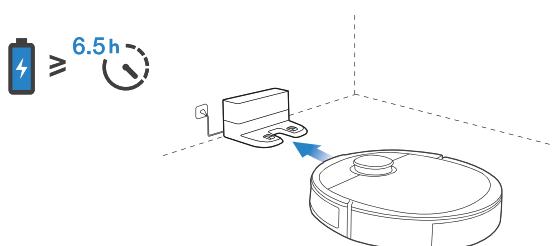


注: **I** = オン、 **O** = オフ。

!
電源がオフのときはDEEBOTを充電できません。

3 DEEBOTの充電

DEEBOTの充電中には \textcircled{I} が点滅します。DEEBOTがフル充電になると \textcircled{I} が消灯します。



* DEEBOTを充電する前に、必ずエアフレッシュナーを取り付けてください。

3. 操作およびプログラミング / 3.4 ECOVACS HOME アプリ

利用可能なすべての機能を利用するには、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを制御することをお勧めします。

開始する前に、次のことを確認してください。

- ご使用の携帯電話がWi-Fiネットワークに接続されている。
- ルーターで2.4GHz帯のワイヤレス信号が有効になっている。
- DEEBOTのWi-Fiインジケーターライトがゆっくり点滅している。



Wi-Fiインジケーターライト

	ゆっくり点滅	Wi-Fiに接続されていないか、Wi-Fi接続を待機中
	すばやく点滅	Wi-Fiに接続中
	点灯	Wi-Fiに接続済み

ヒント:

Wi-Fiセットアッププロセス中に問題が発生した場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」>「Wi-Fi接続」の項を参照してください。

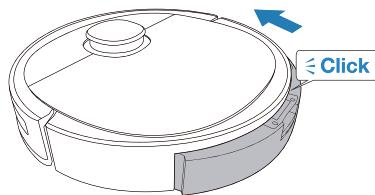
3. 操作およびプログラミング / 3.5 DEEBOT の操作

初回清掃時は、次の手順に従ってください。

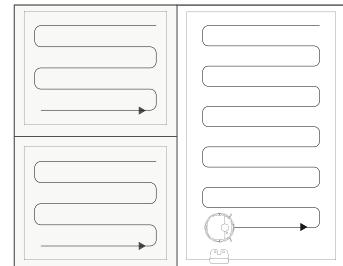
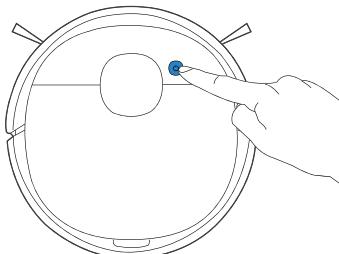
1. エアフレッシュナーを取り付け、ECOVACS HOMEアプリでロボットがマッピングしていることを確認してください。
2. DEEBOTを確認し、問題が発生した場合は対応してください。

① 開始

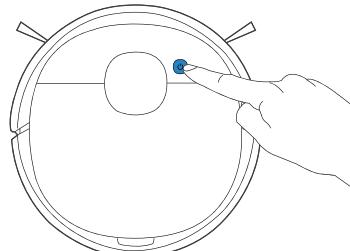
エアフレッシュナーを取り付ける



押す Ⓜ

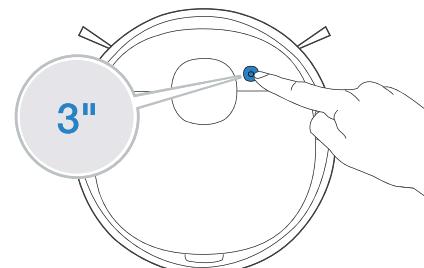


② 一時停止



③ 充電へ戻る

⌚を3秒間押し続けると、DEEBOTがドッキングステーションに戻ります。



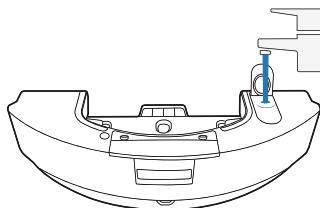
注:掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体をウェイクアップするには、AUTOモードボタンを押します。

3. 操作およびプログラミング / 3.6 OZMO Pro ストロング電動モップシステム

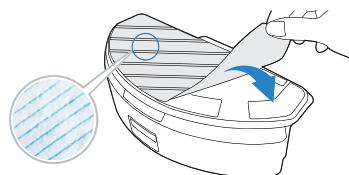
注:

1. 頑固な汚れも拭き取るOZMO Proストロング電動モップキットを装着します。
2. OZMO Proは毎分480回前に振動させながら、床にこびりついた頑固な汚れやほこりなどをキレイに拭き取ります。
3. OZMO Proを取り付ける前に、端子が完全に乾いていることを確認してください。
4. OZMO Proはカーペットの上で使用しないでください。

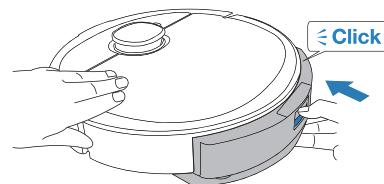
① 注水する



② 使い捨てモップパッドを取り付ける

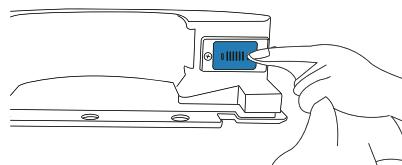


④ OZMO Proを取り付ける

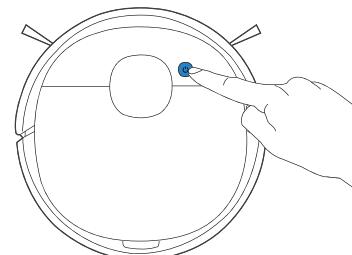


* OZMO Proを長く使っていただくためには、
精製水または軟水を使用することをお勧めし
ます。
* OZMO Proを水の中に入れないでください。

③ 端子を完全に乾燥させる

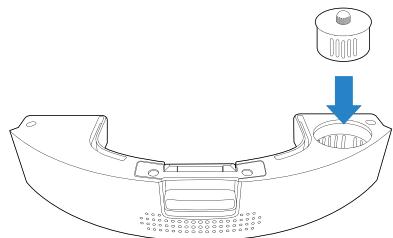


⑤ 清掃を開始

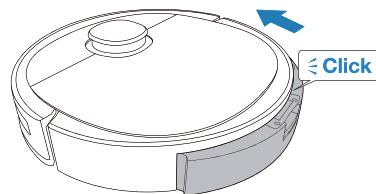


3. 操作およびプログラミング / 3.7 エアフレッシュナー

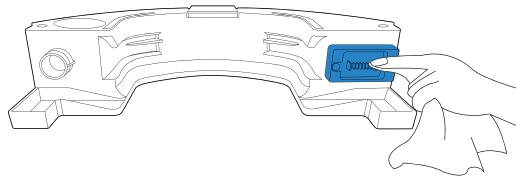
① エアフレッシュナーカプセルを取り付ける



③ エアフレッシュナーを取り付ける



② 端子を完全に乾燥させる



④ ECOVACS HOMEアプリでエアフレッシュナーを有効にする

4. メンテナンス / 4.1 定期メンテナンス

DEEBOTの性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
エアフレッシュナーカプセル	/	2ヵ月ごと
交換用エコ紙パック	/	ダストバッグは、ECOVACS HOMEアプリの指示に従って交換する必要があります。
使い捨てモップパッド	使用後毎回	使用後毎回交換してください
サイドブラシ	2週間に1回	3~6ヵ月ごと
メインブラシ	週に1回	6~12ヵ月ごと
スポンジフィルター／高効率フィルター	週に1回	3~6ヵ月ごと
TrueDetect 3Dセンサー ユニバーサルホイール 落下防止センサー パンパー ¹ 充電端子 ドッキングステーションピン	週に1回	/

掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにしてドッキングステーションから外してください。

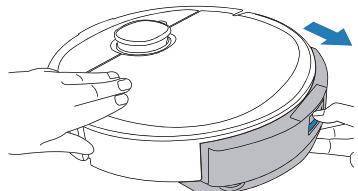
付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

注: ECOVACSでは、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

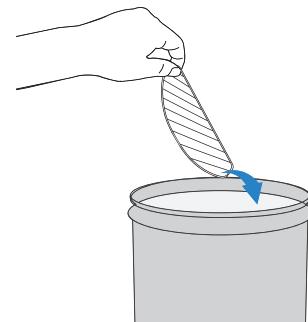
4. メンテナンス / 4.2 OZMO Pro ストロング電動モップシステム

① OZMO Proを取り外す

* DEEBOTで水拭き清掃をし終わったら、水タンクにある水を捨ててください。

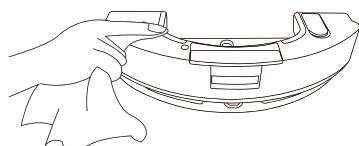


③ 使い捨てクリーニングモップ



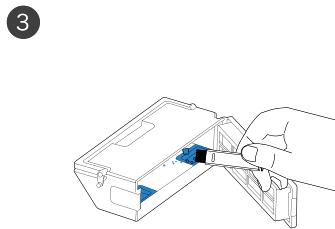
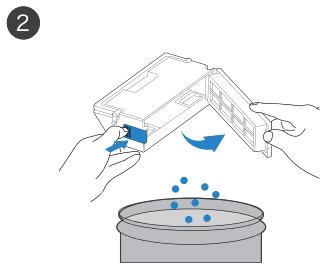
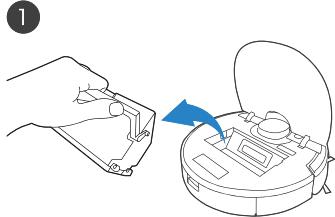
② OZMO Proをきれいに拭く

* 清潔な乾いた布でOZMO Proストロング電動モップシステムを拭いてください。水に浸けないでください。

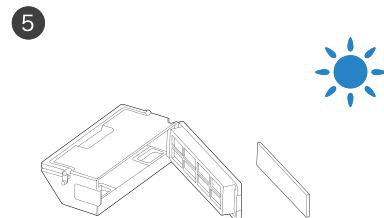
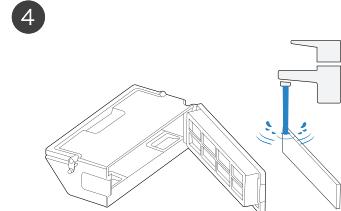
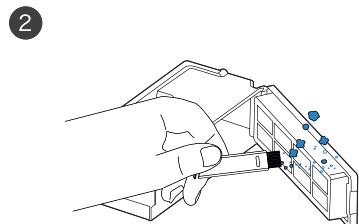
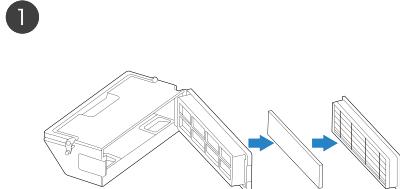


4. メンテナンス / 4.3 自動ゴミ収集スタンドクスとフィルター

ダストボックス

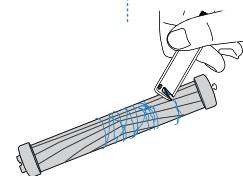
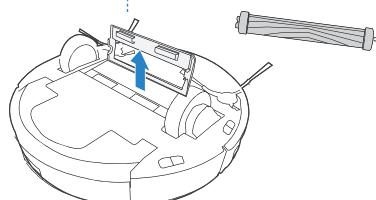
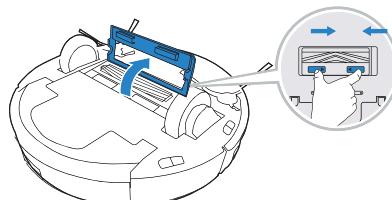


フィルター

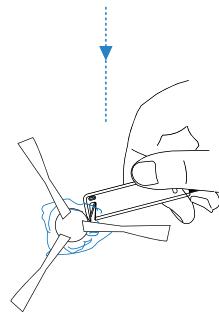
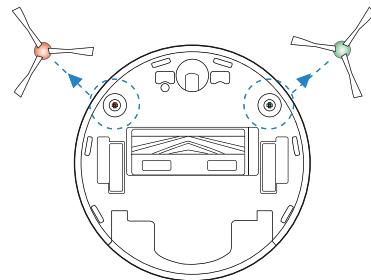


4. メンテナンス / 4.4 メインブラシとサイドブラシ

メインブラシ



サイドブラシ

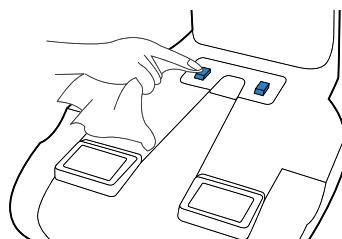


4. メンテナンス / 4.5 自動ゴミ収集スタンド

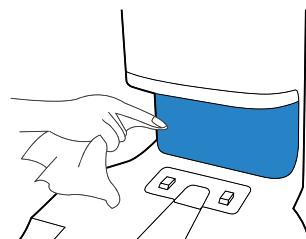
注: 自動ゴミ収集スタンドのクリーニングとメンテナンスを行う前に、最初に電源プラグを抜いてください。

* 適切にメンテナンスするため、清潔な乾いた布で拭き、洗剤やクリーニングスプレーは使用しないでください。

自動ゴミ収集スタンドの充電コネクタ

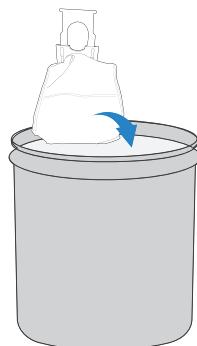
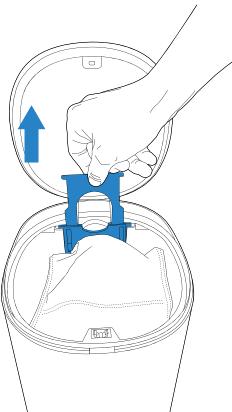
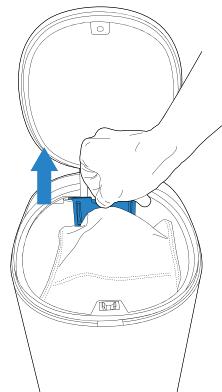


赤外線信号発信部



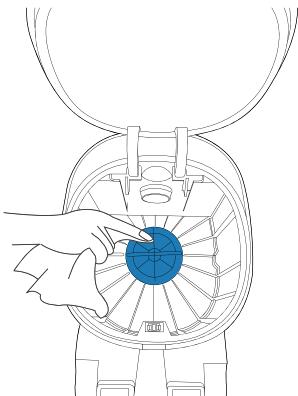
交換用エコ紙パック

① 紙パック

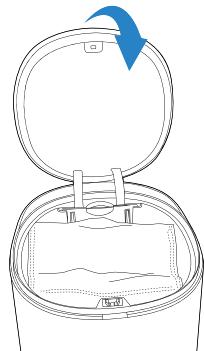


*紙パックはパックハンドで密閉されているため、ゴミが漏れることはありません。

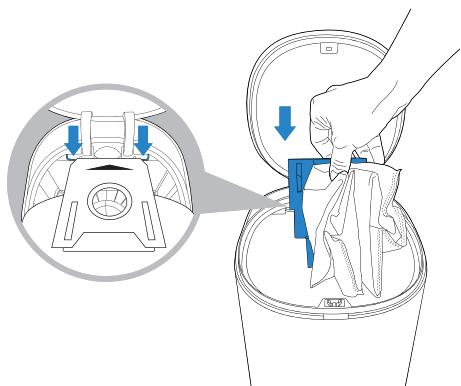
② 送風機カバーの清掃



④ 自動ゴミ収集スタンドのふたを閉じる

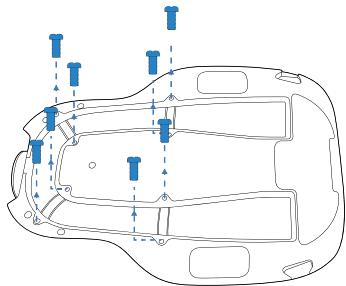


③ 紙パック

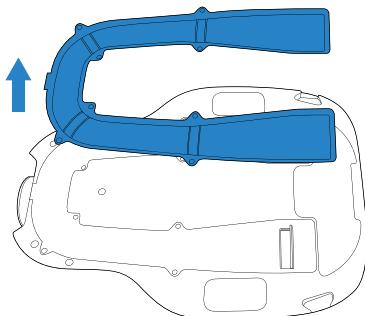


ゴミ排出チューブ

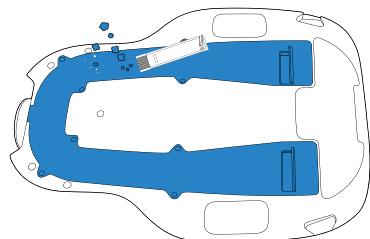
ゴミ排出チューブカバーの
ネジを緩める



ゴミ排出チューブカバーの
取り外し



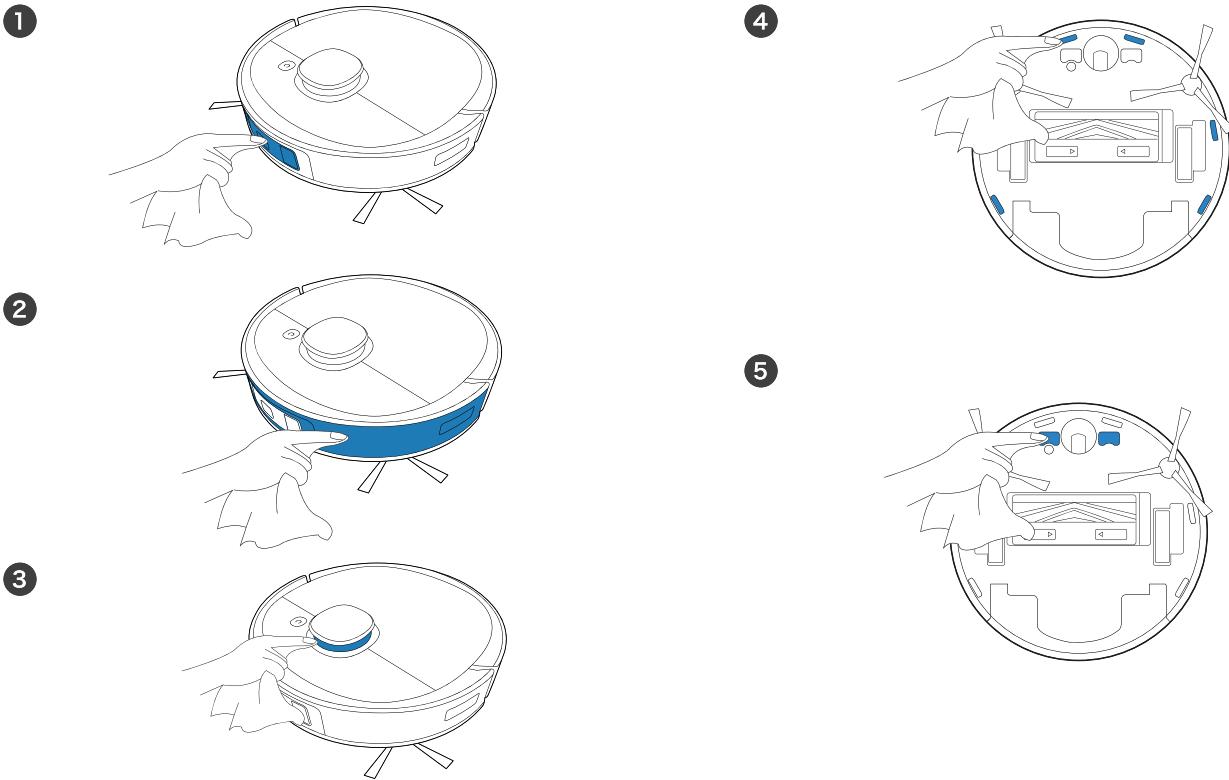
ゴミ排出チューブの清掃



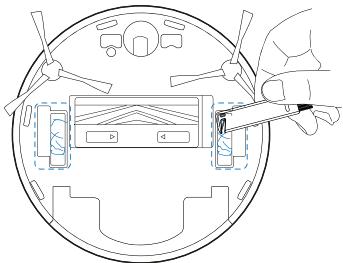
4. メンテナンス / 4.6 その他の部品

注:掃除機本体の充電コネクタおよび自動ゴミ収集スタンドの充電コネクタを清掃する際は、電源をオフにして自動ゴミ収集スタンドから外してください。

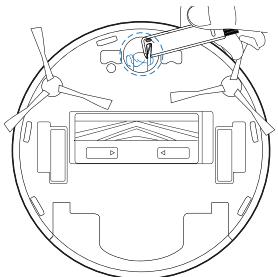
* 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレー や洗剤は使用しないでください。



6

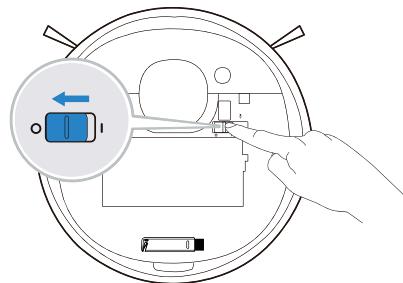


7



4. メンテナンス / 4.7 保管

DEEBOTをしばらく使用しない場合は、保管する前にDEEBOTを完全に充電し、電源をオフにしてください。バッテリーの消耗を防ぐため、1.5ヶ月ごとにDEEBOTを充電してください。



注:DEEBOTが吸引やブラシの動作を行っていないときには、電源を入れたまま充電することをお勧めします。

5. インジケーターライト

DEEBOT

DEEBOTは、インジケーターと音声で問題を知らせます。詳しいサポートについては、ECOVACS HOMEアプリとオンラインWebサイトを参照してください。

インジケーター	シナリオ
AUTOモードボタンが白色に点灯。	本体が清掃中。
	本体が清掃中に一時停止。
AUTOモードボタンが白色で点滅。	本体が充電中。
	本体が起動中。
	本体の位置変更中。
AUTOモードボタンが赤色に点灯。	本体のバッテリー残量が低下。
AUTOモードボタンが赤色で点滅。	本体で問題が発生。

自動ゴミ収集スタンド

自動ゴミ収集スタンドのステータスインジケーターライトの光り方で、ステータスと解決策がわかります。詳細については、ECOVACS HOMEアプリ、またはこのマニュアルのトラブルシューティングのセクションを参照してください。

ライトの状態	ステータス	解決方法
インジケーターライトが消灯	自動ゴミ収集スタンドはスタンバイ状態です。	/
	DEEBOTは応答不可モードです。	/
白色で点灯	DEEBOTは自動ゴミ収集スタンドに戻り、自動回収を開始します。	/
	DEEBOTは自動回収中です。	/
	自動ゴミ収集スタンドの吸引力が低下しています。	ダストバッグを確認してください。
赤色で点灯	ダストバッグが取り付けられていません。	ダストバッグを取り付けてください。
	自動ゴミ収集スタンドがごみの自動回収に失敗しました。	解決策をアプリで確認してください。
	ダストボックスのふたが閉じていません。	ダストボックスのふたがしっかり閉まっていることを確認してください。

6. ブラッシュアンドスムーズ / 6.1 トラブルシューティング

番号	問題	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOTが充電されない。	DEEBOTの電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOTが自動ゴミ収集スタンドに接続されていない。	本体の充電端子が自動ゴミ収集スタンドピンと接触しているかを確認してください。
		電源コードが自動ゴミ収集スタンドに接続されていない。	電源コードが自動ゴミ収集スタンドにしっかりと接続されていることを確認してください。
		自動ゴミ収集スタンドが電源に接続されていない。	自動ゴミ収集スタンドが電源に接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されている。	カスタマーケアにお問い合わせください。
2	DEEBOTが自動ゴミ収集スタンドに戻れない。	自動ゴミ収集スタンドが正しく設置されていない。	自動ゴミ収集スタンドを正しく設置するには、セクション3.3を参照してください。
		自動ゴミ収集スタンドが正しく接続されていない。	自動ゴミ収集スタンドが正しく接続されていることを確認してください。
		清掃中に自動ゴミ収集スタンドが手動で移動された。	清掃中は自動ゴミ収集スタンドを移動しないことをお勧めします。
		DEEBOTが90分以上停止している。	DEEBOTを90分以上停止しないようにすることをお勧めします。
		DEEBOTが自動ゴミ収集スタンドから掃除を開始していない。	DEEBOTが自動ゴミ収集スタンドから掃除を開始するようにしてください。
3	清掃中に動かなくなる。	DEEBOTに床の上の物(電源コード、カーテン、敷物の縁など)が絡まっている。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さである家具の下で掃除機本体が動けなくなっている可能性がある。	囲いを置くか、ECOVACS HOMEアプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	清掃が終了する前に自動ゴミ収集スタンドへ戻ってしまう。	床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体が自動的に充電モードに切り替わり、自動ゴミ収集スタンドに戻って充電を行います。	ECOVACS HOMEアプリで連続清掃機能をオンにしてください。連続清掃機能を有効にすると、完了していない清掃サイクルをDEEBOTが自動的に再開します。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		自動ゴミ収集スタンドの設置場所が家屋の中心から遠すぎる。	自動ゴミ収集スタンドは、家屋の中心にある部屋の壁際に設置してください。
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	スケジューリングがキャンセルされている。	ECOVACS HOMEアプリを使用して、特定時刻に清掃するようにDEEBOTをプログラミングします。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている。	DEEBOTの電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチをオンにして自動ゴミ収集スタンドで充電を行ってください。
6	掃除機本体がモップ掛け中にタンクから水が出てこない。	タンク下部にある水注入口のフィルターが詰まっている。	タンク下部にある水注入口の取付ネジを外し、セクション4.1の説明に従ってフィルターを掃除してください。
		タンクに水がない。	タンクに水を注入してください。
		掃除機本体の底部の排水口が詰まっている。	掃除機本体の底部の排水口を確認して、掃除してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
7	DEEBOTが清掃箇所を清掃しない、または清掃済みエリアの清掃を繰り返す。	床の上の小さな物や囲いによって、清掃サイクルが妨害されている。	清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。DEEBOTは、清掃しなかった箇所を自動的に清掃します。清掃サイクル中に手でDEEBOTを動かしたり、経路をブロックしたりしないでください。
		DEEBOTが滑りやすい磨かれた床の上で動いている。	DEEBOTが清掃を開始する前に、床のワックスが乾いていることを確認してください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		TrueMapping距離センサーが塞がれている。	TrueMapping距離センサーを塞いでいる物を取り除いてください。
8	清掃中、DEEBOTから大きな音がする。	掃除機本体に異物が絡まっているか、異物でブロックされている。	セクション4「メンテナンス」の説明に従って本体を掃除してから再開させてください。問題が解決しない場合は、カスタマーケアにお問い合わせください。
9	DEEBOTをご自宅のWi-Fiネットワークに接続できない。	Wi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っている。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOMEアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にない。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワークのセットアップが開始された。	電源スイッチを入れます。リセットボタンを押してください。DEEBOTのWi-Fiインジケーターがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備ができます。
		DEEBOTは5 GHzのWi-Fiをサポートしていない。	ロボットを2.4 GHzのWi-Fiネットワークに接続してください。
		スマートフォンのオペレーティングシステムを更新する必要がある。	スマートフォンのオペレーティングシステムを更新してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
10	DEEBOTがエリア全体を清掃しない。	清掃領域が片付けられていない。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
11	DEEBOTのタンクが使用中に本来の場所から外れる。	タンクが正しく取り付けられていない。	DEEBOTの水タンクを取り付ける際に、
12	DEEBOTのサイドブラシが使用中に本来の場所から外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
13	DEEBOTが自動ゴミ収集スタンドに戻った後、自動収集がスタートしない。	ダストボックスのふたが閉じていない。	ダストボックスのふたを閉じてください。
		交換用エコ紙パックが自動ゴミ収集スタンドに取り付けられていない。	紙パックを取り付け、
		手動でDEEBOTを自動ゴミ収集スタンドに移動しても、ゴミの自動収集はスタートしない。	DEEBOTが自動収集を正常にスタートできるように、掃除中に自動ゴミ収集スタンドを持ち上げたり移動したりしないでください。
		応答不可時間モードがECOVACS HOMEアプリで有効になっている。	これは通常の動作です。アプリで応答不可時間モードを無効にするか、手動で自動回収をスタートします。
		紙パックがいっぱいである。	紙パックを交換し、
		考えられる原因が除外された場合は、部品の不具合である可能性がある。	サポートセンターにお問い合わせください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
14	DEEBOT本体のダストボックス内のゴミの自動収集ができない。	自動ゴミ収集ダストボックスが取り付けられていない。	自動収集ダストボックスを取り付けてください。
		交換用エコ紙パックがいっぱいである。	紙パックを交換し、
		自動収集ダストボックスの自動収集排出口に異物が詰まっている。	自動収集ダストボックスを取り外し、自動収集ゴミ排出口の異物を取り除いてください。
		ダスト排出チューブが詰まっている。	ダスト排出チューブを清掃してください。
15	ダストボックスに異物がある。	微粒子がダストバッグを通ってダストボックス内に吸収される。	ダストボックスのふたと内壁を清掃します。
		ダストバッグが破損している。	ダストバッグを点検し、交換してください。
16	清掃中にDEEBOTからダストや異物が漏れる。	自動回収排出口に異物が詰まっている。	自動回収ダストボックスを取り外し、異物を掃除してください。
17	ベースが汚れている。	メインブラシには異物が付着しているため、清掃が必要。	メインブラシを掃除してください。
18	エアフレッシュナーの使用時に香りがしない。	ファンが誤作動を起こしている。	端子を拭き、エアフレッシュナーが適切に取り付けられていることを確認してください。
		エアフレッシュナーカプセルが取り付けられていない。	エアフレッシュナーカプセルを取り付けてください。
		エアフレッシュナーカプセルが使用寿命を迎えた。	エアフレッシュナーカプセルを交換してください。交換の詳細については、 https://www.ecovacs.com/global をご覧ください。
19	エアフレッシュナーから異音がする。	異物がエアフレッシュナー内に落ちた。	サポートセンターにお問い合わせください。

6. トラブルシューティング / 6.2 Wi-Fi 接続

Wi-Fiをセットアップする前に、DEEBOT、携帯電話、およびWi-Fiネットワークが次の要件を満たしていることを確認してください。

DEEBOTおよび携帯電話の要件

- ・ DEEBOTが完全に充電され、DEEBOTの電源スイッチがオンになっている。
- ・ Wi-Fiステータスライトがゆっくりと点滅している。
- ・ 携帯電話のデータ通信をオフにする(セットアップ後にオンに戻すことができます)。

Wi-Fiネットワークの要件

- ・ 2.4GHzまたは2.4／5GHz混合ネットワークを使用している。
- ・ ルーターが802.11b／g／nおよびIPv4プロトコルをサポートしている。
- ・ VPN(仮想プライベートネットワーク)またはプロキシサーバは使用しない。
- ・ 隠しネットワークは使用しない。
- ・ WPAおよびWPA2でTKIP、PSK、AES／CCMP暗号化を使用する。
- ・ WEP EAP(エンタープライズ認証プロトコル)はサポートされていない。
- ・ 北米ではWi-Fiチャネル1-11、北米以外ではチャネル1-13を使用する(地域の規制機関を参照)。
- ・ ネットワーク中継機／リピーターを使用している場合、ネットワーク名(SSID)とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。

7. 技術仕様

型番	DLX13-54			
定格入力	20V === 1A			
自動ゴミ収集スタンド型番	CH1918		CH1822 (別売り)	
	定格入力(充電)	100V ~ 50-60Hz 0.5A	定格入力	100V ~ 50-60Hz 0.5A
	定格出力	20V === 1A	定格出力	20V === 1A
	電源(自動回収)	1000W	/	
周波数帯域	2400-2483.5 MHz/2471-2497 MHz			

Wi-Fiモジュールの出力電力は100mW未満です。

注: 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

Ecovacs Robotics Co., Ltd

No. 18 You Xiang Road, Wuzhong District, Suzhou City, Jiangsu Province, P.R.China

451-2010-0713